



## 2024年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年10月29日

上場会社名 株式会社M&A総研ホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 9552 URL https://masouken.com/holdings  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 佐上 峻作  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 荻野 光 (TEL) 03-6665-7590  
 定時株主総会開催予定日 2024年12月20日 配当支払開始予定日 —  
 有価証券報告書提出予定日 2024年12月20日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年9月期の連結業績(2023年10月1日~2024年9月30日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期	16,549	91.5	8,408	83.6	8,405	87.4	5,788	118.7
2023年9月期	8,642	—	4,579	—	4,484	—	2,646	—

(注) 包括利益 2024年9月期 5,788百万円(118.7%) 2023年9月期 2,646百万円(—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年9月期	98.82	90.44	79.2	82.7	50.8
2023年9月期	45.89	41.29	47.3	53.9	53.0

(参考) 持分法投資損益 2024年9月期 -百万円 2023年9月期 -百万円

(注) 1. 2023年9月期より連結財務諸表を作成しているため、2023年9月期の対前期増減率については記載していません。また、2023年9月期の自己資本当期純利益率及び総資産経常利益率は、連結初年度のため、それぞれ期末自己資本及び期末総資産に基づき計算しております。

2. 当社は、2023年7月13日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年9月期	11,999	9,019	75.1	154.42
2023年9月期	8,327	5,599	67.2	96.56

(参考) 自己資本 2024年9月期 9,013百万円 2023年9月期 5,598百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年9月期	5,479	△308	△2,426	10,174
2023年9月期	3,959	△400	△110	7,430

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2023年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2024年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年9月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

## 3. 2025年9月期の連結業績予想(2024年10月1日~2025年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	23,200	40.2	10,400	23.7	10,398	23.7	6,759	16.8	115.19

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 3社 (社名) 株式会社M&Aエグゼクティブパートナーズ、株式会社M&Aプライムグループ、株式会社クオンツ・コンサルティング

除外 1社 (社名) ー

株式会社M&Aプライムグループは、2024年8月1日付で株式会社M&Aファイナンシャルから社名を変更いたしました。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年9月期	59,312,793株	2023年9月期	57,983,115株
2024年9月期	938,631株	2023年9月期	264株
2024年9月期	58,576,901株	2023年9月期	57,676,662株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

発行済株式数に関する注記

(注) 当社は、2023年7月13日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して株式数を記載しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算説明会内容の入手方法)

当社は、2024年10月29日(火)に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会の内容については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
(1株当たり情報) .....	11
(重要な後発事象) .....	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症による規制が緩和され、社会経済活動も緩やかに持ち直しが見られた一方で、各種物価の上昇によるコスト高や為替相場の変動が続いており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの事業ドメインである日本国内の中小企業によるM&A市場は、経営者の高齢化及び後継者不在企業の増加という実態と、M&Aによる事業承継を推進する行政の政策により拡大を続けております。当社グループは1社でも多くの企業の事業承継を支援すべく、AIマッチングアルゴリズムの精度向上、業務のDX推進という2軸で効率的なM&Aの実現に取り組んでおります。事業の成長ドライバーであるM&Aアドバイザーの採用も順調に進んでおります。

その他、新規事業の立ち上げを見据え、今後の柔軟な事業展開を可能にすべく2023年3月にホールディングス体制へ移行し、当連結会計年度においては子会社3社を新規設立しております。そのうち1社はコンサルティング事業の新規立ち上げを目的としており、M&A仲介事業以外にも業容を拡大させております。

このような事業環境下において、当社グループにおいては着実にM&A仲介案件を進捗させ、成約件数242件と堅調に推移しました。

また、今後の業績拡大を図るため引き続き積極的な採用を進めており、当連結会計年度においてM&Aアドバイザーを139名増員しております。

この結果、当連結会計年度における売上高は16,549,607千円（前年同期比91.5%増）、営業利益は8,408,673千円（前年同期比83.6%増）、経常利益は8,405,617千円（前年同期比87.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は5,788,644千円（前年同期比118.7%増）となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

なお、当社グループは、従来「M&A仲介事業」のみの単一セグメントでありましたが、当連結会計年度より、報告セグメントに含まれない事業セグメントであるコンサルティング事業及び資産運用コンサルティング事業を「その他」の区分としてセグメント情報を開示しております。そのため、「その他」につきましては、前連結会計年度の実績がないため、比較情報を記載しておりません。

詳細は、「3. 連結財務諸表及び主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報等）」に記載のとおりであります。

#### (M&A仲介)

当連結会計年度は、着実にM&A仲介案件を進捗させ、成約件数242件と堅調に推移しております。

また、今後の業績拡大を図るため引き続き積極的な採用を進めており、当連結会計年度においてM&Aアドバイザーを139名増員しております。

この結果、売上高は16,301,662千円（前年同期比88.6%増）、セグメント利益は8,690,497千円（前年同期比89.8%増）となりました。

#### (その他)

その他につきましては、コンサルティング事業及び資産運用コンサルティング事業であり、売上高は247,945千円、セグメント損失は275,080千円となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産の部)

当連結会計年度末における流動資産は、11,029,888千円となり、前連結会計年度末に比べ3,376,036千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が2,744,246千円増加したことによるものであります。

当連結会計年度末における固定資産は、969,987千円となり、前連結会計年度末に比べ296,376千円増加いたしました。これは主に、差入保証金が123,247千円増加、有形固定資産が101,422千円増加したことによるものであります。

(負債の部)

当連結会計年度末における流動負債は、2,959,219千円となり、前連結会計年度末に比べ286,596千円増加いたしました。これは主に、その他の流動負債が359,573千円増加したことによるものであります。

当連結会計年度末における固定負債は、21,507千円となり、前連結会計年度末に比べ33,699千円減少いたしました。これは主に、長期借入金が33,880千円減少したことによるものであります。

(純資産の部)

当連結会計年度末における純資産は、9,019,149千円となり、前連結会計年度末に比べ3,419,516千円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益を5,788,644千円計上したこと、自己株式の取得に伴い自己株式が2,500,193千円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、10,174,674千円となり、前連結会計年度末と比べ2,744,246千円の増加となりました。

当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は下記のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、5,479,018千円(前年同期は3,959,791千円の資金獲得)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益8,404,020千円を計上した一方で、法人税等の支払額が3,062,737千円あったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、308,340千円(前年同期は400,202千円の資金使用)となりました。これは主に、敷金及び保証金の差入による支出が174,827千円、有形固定資産の取得による支出が156,444千円あったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、2,426,432千円(前年同期は110,481千円の資金使用)となりました。これは主に、自己株式の取得による支出が2,505,192千円あったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

当社は2018年の創業以来、サービス品質の向上、AIの活用やDXの推進による生産性の向上、積極的な人材採用によって業績を伸ばしてまいりました。その結果として、2022年6月に東京証券取引所グロース市場に上場、2023年8月に東京証券取引所プライム市場へ移行いたしました。今後は積極的に人材採用を進め、1社でも多くの企業の事業承継を支援することでM&A仲介事業の拡大を進めるとともに、新規事業の立ち上げにも取り組んでまいります。

次期の業績予想としましては、売上高23,200百万円、営業利益10,400百万円、経常利益10,398百万円、当期純利益6,759百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。なお、今後につきましては、株主構成及び国内の同業他社の動向等を踏まえ、国際会計基準の適用について適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当連結会計年度 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,430,428	10,174,674
売掛金	143,188	371,457
その他	80,234	483,756
流動資産合計	7,653,851	11,029,888
固定資産		
有形固定資産		
建物	44,858	67,920
減価償却累計額	△18,799	△31,410
建物(純額)	26,059	36,510
機械及び装置	-	18,000
減価償却累計額	-	△1,716
機械及び装置(純額)	-	16,284
工具、器具及び備品	62,687	171,123
減価償却累計額	△20,995	△54,744
工具、器具及び備品(純額)	41,692	116,379
有形固定資産合計	67,751	169,173
無形固定資産		
ソフトウェア	972	-
リース資産	6,887	9,079
無形固定資産合計	7,859	9,079
投資その他の資産		
差入保証金	437,788	561,036
繰延税金資産	160,211	230,697
投資その他の資産合計	597,999	791,734
固定資産合計	673,610	969,987
資産合計	8,327,462	11,999,875

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当連結会計年度 (2024年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	45,435	33,880
リース債務	1,069	3,373
未払法人税等	1,572,255	1,354,227
未払消費税等	447,124	628,926
契約負債	27,500	-
その他	579,238	938,811
流動負債合計	2,672,622	2,959,219
固定負債		
長期借入金	48,415	14,535
リース債務	6,791	6,972
固定負債合計	55,206	21,507
負債合計	2,727,829	2,980,726
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	629,678	80,569
資本剰余金	629,668	1,305,572
利益剰余金	4,340,136	10,128,781
自己株式	△774	△2,500,967
株主資本合計	5,598,708	9,013,955
新株予約権	924	5,193
純資産合計	5,599,632	9,019,149
負債純資産合計	8,327,462	11,999,875

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
売上高	8,642,517	16,549,607
売上原価	2,025,123	4,531,986
売上総利益	6,617,393	12,017,621
販売費及び一般管理費	2,038,137	3,608,947
営業利益	4,579,256	8,408,673
営業外収益		
受取利息	48	1,128
雑収入	2,910	9,532
営業外収益合計	2,958	10,661
営業外費用		
支払利息	483	1,208
市場変更費用	92,878	-
事務所移転費用	2,432	6,933
自己株式取得費用	-	4,999
その他	1,921	575
営業外費用合計	97,715	13,717
経常利益	4,484,500	8,405,617
特別損失		
固定資産除却損	-	1,597
特別損失合計	-	1,597
税金等調整前当期純利益	4,484,500	8,404,020
法人税、住民税及び事業税	1,954,270	2,685,861
法人税等調整額	△116,635	△70,486
法人税等合計	1,837,635	2,615,375
当期純利益	2,646,864	5,788,644
親会社株主に帰属する当期純利益	2,646,864	5,788,644



## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
当期純利益	2,646,864	5,788,644
包括利益	2,646,864	5,788,644
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,646,864	5,788,644
非支配株主に係る包括利益	-	-

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

(単位：千円)

	株主資本					新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	617,857	617,847	1,693,271	-	2,928,977	924	2,929,901
当期変動額							
新株の発行(新株予約権の行使)	11,820	11,820			23,641		23,641
親会社株主に帰属する当期純利益			2,646,864		2,646,864		2,646,864
自己株式の取得				△774	△774		△774
当期変動額合計	11,820	11,820	2,646,864	△774	2,669,731	-	2,669,731
当期末残高	629,678	629,668	4,340,136	△774	5,598,708	924	5,599,632

当連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位：千円)

	株主資本					新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	629,678	629,668	4,340,136	△774	5,598,708	924	5,599,632
当期変動額							
新株の発行(新株予約権の行使)	63,397	63,397			126,795		126,795
親会社株主に帰属する当期純利益			5,788,644		5,788,644		5,788,644
自己株式の取得				△2,500,193	△2,500,193		△2,500,193
減資	△612,506	612,506			-		-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						4,269	4,269
当期変動額合計	△549,108	675,904	5,788,644	△2,500,193	3,415,247	4,269	3,419,516
当期末残高	80,569	1,305,572	10,128,781	△2,500,967	9,013,955	5,193	9,019,149

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	4,484,500	8,404,020
減価償却費	25,974	57,297
市場変更費用	92,878	-
受取利息	△48	△1,128
支払利息	483	1,208
売上債権の増減額 (△は増加)	△133,271	△228,268
未払消費税等の増減額 (△は減少)	221,101	181,802
その他	346,615	126,831
小計	5,038,234	8,541,763
利息の受取額	48	1,128
利息の支払額	△483	△1,135
法人税等の支払額	△1,078,008	△3,062,737
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,959,791	5,479,018
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△62,879	△156,444
敷金及び保証金の差入による支出	△400,008	△174,827
敷金及び保証金の返還による収入	70,507	23,054
その他の支出	△7,821	△122
投資活動によるキャッシュ・フロー	△400,202	△308,340
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△38,445	△45,435
自己株式の取得による支出	△774	△2,505,192
新株予約権の行使による株式の発行による収入	23,641	126,795
市場変更費用の支出	△92,878	-
リース債務の返済による支出	△2,024	△2,600
財務活動によるキャッシュ・フロー	△110,481	△2,426,432
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,449,107	2,744,246
現金及び現金同等物の期首残高	3,981,320	7,430,428
現金及び現金同等物の期末残高	7,430,428	10,174,674

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものがあります。

当社グループは、M&Aの仲介事業を主たる事業としており、「M&A仲介事業」を報告セグメントとして開示しております。また、報告セグメントに含まれない事業セグメントであるコンサルティング事業を「その他」の区分に表示しております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度(自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

当社グループは「M&A仲介事業」の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	M&A仲介	計				
売上高						
顧客との契約から生じる収益	16,301,662	16,301,662	247,945	16,549,607	—	16,549,607
外部顧客への売上高	16,301,662	16,301,662	247,945	16,549,607	—	16,549,607
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	16,301,662	16,301,662	247,945	16,549,607	—	16,549,607
セグメント利益又は損失(△)	8,690,497	8,690,497	△275,080	8,415,417	△6,743	8,408,673

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、コンサルティング事業、資産運用コンサルティング事業であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△6,743千円は、セグメント間取引消去並びに各事業セグメントに配分していない全社収益及び全社費用が含まれております。なお、全社収益は、主に各事業セグメントからの経営指導料等であり、全社費用は、主に各事業セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. セグメント利益又は損失の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

4. 報告セグメントごとの資産、負債その他の項目については、最高意思決定機関が経営の意思決定上、当該情報を各セグメントに配分していないことから開示しておりません。

## 4. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、従来「M&A仲介事業」のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しておりましたが、当連結会計年度より、株式会社クオッツ・コンサルティングを立ち上げ、コンサルティング事業を開始したことに伴い、報告セグメントに含まれない事業セグメントであるコンサルティング事業を「その他」の区分としてセグメント情報を開示しております。

また、内部管理体制を見直し、M&A仲介事業に含めておりました資産運用コンサルティング事業につきましても「その他」の区分へ変更しております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報を当連結会計年度の報告セグメントの区分方法により作成した情報につきましては、「M&A仲介事業」以外の事業セグメントの重要性が乏しいため、開示を行っておりません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
1株当たり純資産額	96.56円	154.42円
1株当たり当期純利益	45.89円	98.82円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	41.29円	90.44円

(注) 1. 当社は、2023年7月13日付で株式1株につき3株の割合で株式分割を行っておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	2,646,864	5,788,644
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	2,646,864	5,788,644
普通株式の期中平均株式数(株)	57,676,662	58,576,901
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	6,429,564	5,426,070
(うち新株予約権(株))	(6,429,564)	(5,426,070)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。